

今夏の電力需給バランスの報告について

平成26年4月17日
北陸電力株式会社

当社は、本日(4月17日)、経済産業省からの報告徴収に基づき、今夏において仮に原子力発電所が再稼働しなかった場合の電力需給バランスについて同省に報告しましたのでお知らせします。

当社は、4月14日、経済産業省より、今夏において原子力が再稼働していない場合の電力の供給力及び需要の見通しについて報告するよう指示を受けました。

(平成26年4月14日お知らせ済み)

当社は、今回の指示を受け、今夏の電力需要の見通しを策定するとともに、現時点において見通すことができる供給力対策および他社への応援融通送電を織り込んだ今夏の電力需給バランスを作成し、本日、同省に報告しました。

この結果、今夏が平年並みの気温の場合であれば、電力供給に支障のない水準の予備率となりますが、気温影響や大型電源のトラブルなど不確定要素を考慮すると、厳しい需給状況となります。

なお、今夏の電力需給については、電力需給検証小委員会における検証を踏まえ、当社としても適切に対応してまいります。

以 上

添付資料：今夏の電力需給バランス

今夏の電力需給バランス

① 平年並みの気温の場合 [発電端、単位：万kW，%]

	7月	8月
供給力	573	570
最大電力（※）	528	528
供給予備力	45	42
供給予備率	8.6	8.0

※節電影響による需要減少(▲25万kW)を織込み

② 猛暑(2010年度並みの気温)の場合 [発電端、単位：万kW，%]

	7月	8月
供給力	573	570
最大電力（※）	548	548
供給予備力	25	22
供給予備率	4.6	4.1

※節電影響による需要減少(▲25万kW)＋猛暑による需要増(+20万kW)を織込み

③ 最大電力を2010年度実績とした場合 [発電端、単位：万kW，%]

	7月	8月
供給力	573	570
最大電力	547	573
供給予備力	27	▲ 3
供給予備率	4.9	▲ 0.5

(注)・上記の最大電力はいずれも一日最大で想定している

- ・他社への応援融通送電を7月は30万kW、8月は17万kW織込み
- ・経済産業省への報告では、東地域から中西地域へ周波数変換装置(FC)を通じた応援融通がある場合、ない場合の見通しを併記しているが、当社は同値
- ・四捨五入のため合計等が合わない場合がある